

2014年北野アートセンター・ビエンナーレ開催拒否に関する公開質問状

福井県文化振興事業団

理事長 川田 達男様

2014年6月13日

北野アートセンター代表 高嶋 茜

〒910-0001 福井県福井市北野1-1-1 北野アートセンター

共同提出者：若泉政人（サヨナラ原発福井ネットワーク）

石森修一郎（サヨナラ原発福井ネットワーク）

小野寺蒸子（福井から原発を止める裁判の会）

中野 充（福井ネット準備会「根っこネット」）

2008年から2年おきに計3回、福井県立音楽堂（ハーモニーホール）ロビーにて開催してきた「北野アートセンター・ビエンナーレ（以下、アート展）」ですが、今年は貴事業団より開催を拒否されました。日本国憲法で保障されている「表現の自由」「思想信条の自由」を侵害するような貴事業団の対応に、表現活動に携わる者として強く抗議をするとともに、拒否決定の経緯及び今後の対応について説明を求めます。福井県の文化に対する考え方・姿勢を問う事件であり、各紙報道後、全国的に関心を集めています。

なお、回答は文書にて2週間内をお願いいたします。真摯な対応をお願いいたします。

1. 開催拒否については担当課長（本年5月31日付退職）から、前回（2012年）開催時に、一般の方2名がアンケートに「音楽堂にふさわしくないのではないか」と書いたことで、アート展が「施設本来の目的」にそぐわないと考えるきっかけになったと説明を受けました。このアンケートはとても重要です。どのような意見なのか、拒否されるのであれば主催者として知る必要があります。先日、市民団体の方が公開請求をしましたが、墨塗りにされ全く内容が分からない状態で開示されました。どのような内容か、また、どうして開示できないのか説明をしてください。
2. 今年2月に利用許可申請を行なった際、出品者各人の展示予定作品の写真提出を求められました。アート展は4ヶ月先であり、まだ製作中のためこのような要求に応えることは不可能です。よって、前回の展示写真を提出し「このような展示になる予定」と説明しました。どうして検閲ともいえる要求を行なったのでしょうか。貴事業団はロビーを貸し出す際、常にこのようなことを行なっているのですか？
3. 上記課長から、提出された申請書・写真などをもとに検討され、アート展の副題が2012